

# ○高知市都市公園条例施行規則

昭和35年10月10日

規則第49号

## (目的)

第1条 この規則は、高知市都市公園条例（昭和35年条例第7号。以下「条例」という。）の施行について必要な事項を定めることを目的とする。

## (申請書の様式)

第2条 次の各号に掲げる申請書の様式は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

(1) 条例第3条第2項に規定する都市公園使用許可申請書 様式第1号

(2) 条例第3条第3項に規定する都市公園使用許可事項変更申請書

条例第7条第2項第3号に規定する公園施設設置（管理）許可事項変更申請書 様式第2号

(3) 条例第7条第2項第1号に規定する公園施設設置許可申請書 様式第3号

(4) 条例第7条第2項第2号に規定する公園施設管理許可申請書 様式第4号

(5) 条例第8条に規定する都市公園占用許可申請書様式第5号

## (許可申請書の添付書類)

第3条 前条第1号に規定する許可を申請しようとする者は、次の書類を許可申請書とともに提出しなければならない。

(1) 使用の位置図

(2) 工作物を設置しようとするときは、その構造図並びに仕様書。ただし、軽易なものについては省略することができる。

## (使用料の額)

第4条 条例第11条において定める使用料の額は、別表に定める額（消費税法（昭和63年法律第108号）第6条第1項の規定により非課税とされるものを除くものにあつては、算定した当該使用料に消費税法に規定する消費税の税率（以下「消費税率」という。）に消費税率に地方税法（昭和25年法律第226号）に規定する地方消費税の税率を乗じて得た率を加えて得た率に1を加えて得た率を乗じて得た額（その額に10円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額））とする。ただし、年額のもので年度の中途に使用又は占用を許可したものは、許可の月から、年度の中途において期間を満了するものは、その月までを月割りで計算した額とする。

## (工作物等を保管した場合の公示の方法等)

第4条の2 条例第12条の2の3第1項第1号の規則で定める場所は、高知市公告式条例（昭和28年条例第1号）第2条第2項に規定する掲示場とする。

2 条例第12条の2の3第2項の規則で定める様式は、保管工作物等一覧簿（様式第5号の2）とする。

3 条例第12条の2の3第2項の規則で定める場所は、都市建設部みどり課とする。

## (受領書の様式)

第4条の3 条例第12条の2の6の規則で定める様式は、受領書（様式第5号の3）とする。

## (駐車料金)

第5条 条例第12条の9に規定する使用料（以下「駐車料金」という。）は、条例別表2に掲げる額とする。

（料金表の掲示）

第6条 市長は、条例第12条の6に規定する駐車場（以下「駐車場」という。）の入口に駐車料金に関する事項を掲示して、駐車場を利用しようとする者に周知させなければならない。

（駐車料金の納付の方法）

第7条 駐車料金は、現金又は回数駐車券で納付しなければならない。

2 駐車料金は、車両（自転車を除く。以下同じ。）を入場させるときに納付しなければならない。ただし、有料供用時間前に入場し、有料供用時間内に引き続き駐車している車両については、出場させるときに納付しなければならない。

3 前2項の規定にかかわらず、市長は、必要があると認めるときは、別に定める方法で駐車料金を納付させることができる。

（利用の手続）

第8条 駐車場を利用しようとする者は、車両を入場させるときに駐車券の交付を受けなければならない。

2 定期駐車券により車両を駐車させる者は、車両を入場させるとき、又は係員から提示を求められたときに、定期駐車券を係員に提示しなければならない。

（利用者の心得）

第9条 条例第12条の6の許可を受けた者（以下「利用者」という。）は、次に掲げる利用者心得を遵守しなければならない。

- （1） 駐車場において定められた位置に駐車すること。
- （2） みだりに他の利用者の駐車位置や駐車場の事務所などに立ち入らないこと。
- （3） 駐車中は、エンジンを停止し、施錠等して窓及び扉が開かないようにすること。
- （4） 他人の迷惑となる物品又は動物の類を携帯しないこと。
- （5） 事故が発生したときは、直ちに係員に連絡すること。
- （6） その他係員の指示に従うこと。

（備付帳簿）

第10条 駐車場の事務所には、次に掲げる帳簿及び書類を作成し、備え付けておかなければならない。

- （1） 駐車料金徴収日報
- （2） 備品台帳
- （3） その他管理に必要な書類

（指定管理者を指定した場合の取扱い）

第11条 条例第12条の3第1項の規定に基づき桂浜公園の公園施設の管理を指定管理者に行わせる場合における条例第3条第2項及び第3項に規定する申請書の様式は、第2条の規定にかかわらず、指定管理者が別に定めるものとする。

2 条例第12条の10第1項の規定に基づき指定管理者に利用料金を収受させる場合における第6条及び第7条の規定の適用については、これらの規定中「市長」とあるのは「指定管理者」と、「駐車料金」とあるのは「利

用料金」とする。

- 3 条例第12条の10第4項の規定により条例第16条の規定を準用する場合における次条の規定の適用については、同条中「第16条」とあるのは「第12条の10第4項において準用する条例第16条」と、「使用料」とあるのは「利用料金」と、「市長」とあるのは「指定管理者」とする。

(使用料の減免)

第12条 条例第16条の規定により使用料の全部又は一部を免除する場合は、次のとおりとする。

- (1) 国及び公社又は地方公共団体の行う事業又は施設で特に市長が公益上必要であると認めたとき。
- (2) その他市長が特に必要と認めたとき。

(使用料の分納)

第13条 条例第15条第3項の規定により分割納付を認める場合における使用料の納付期日、分納回数及び額は、次の各号に掲げるとおりとする。

- (1) 使用料の年額が1万円以上のもの
  - 第1期 4月1日から4月30日まで
  - 第2期 6月1日から6月30日まで
  - 第3期 9月1日から9月30日まで
  - 第4期 12月1日から12月25日まで
- (2) 使用料の年額が5,000円以上1万円未満のもの
  - 第1期 4月1日から4月30日まで
  - 第2期 9月1日から9月30日まで

2 前項の分割納付金の額は、均等割とする。

- 3 第1項の納付期日までに使用料を納付しないときは、高知市手数料並びに延滞金条例（平成12年条例第3号）の規定に基づき、督促手数料並びに延滞金を徴収する。

(污水处理施設使用料の日割計算の方法)

第13条の2 条例第17条の6第2項の別に定める日割計算の方法は、別に定めるもののほか、当該日割計算を行う事由の発生した日（以下「事由発生日」という。）から翌定例日までの期間又は定例日翌日から事由発生日までの期間の日数に1日当たりの単価を乗ずるものとする。

- 2 日割計算による基本料金に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。

(污水处理施設使用料の納期限)

第13条の3 污水处理施設使用料の納期限は、条例第17条の5第1項に規定する定例日の属する月の翌月20日とする。ただし、市長が必要があると認めたときは、この限りでない。

(公園管理人)

第14条 市長は、都市公園法（昭和31年法律第79号。以下「法」という。）第2条第2項に規定する公園施設の維持、改善、管理等の適切な運営を図るため必要と認める公園に都市公園管理人（以下「管理人」という。）を置くことができる。

(管理人の任免)

第15条 管理人は、市長が委嘱する。

2 管理人の任期は、2年とする。

(管理人の権限と任務)

第16条 管理人は、条例第5条各号に掲げる事項のうち市長が委任する事項について市長の指示に従い、公園施設の管理をするものとする。

2 管理人は、法第5条第1項、法第6条第1項若しくは第3項又は条例第3条の規定に違反した行為を発見したときは、直ちに市長に報告しなければならない。

(公園管理人の証票)

第17条 管理人は、公園管理人証(様式第6号)を所持しなければならない。

(公園予定区域又は予定公園施設についての準用)

第18条 第2条から前条までの規定は、法第33条第4項に規定する公園予定区域又は予定公園施設について準用する。

(その他の必要事項)

第19条 この規則に定めるもののほか、この規則の施行について必要な事項は、市長が定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和40年4月1日規則第15号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和44年4月1日規則第23号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和49年4月1日規則第26号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和51年4月1日規則第31号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和51年12月25日規則第90号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和56年1月1日規則第1号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和56年4月1日規則第21号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(昭和60年7月2日規則第43号)

この規則は、公布の日から施行し、昭和60年4月1日から適用する。

附 則(平成4年3月1日規則第9号)抄

(施行期日)

1 この規則は、平成4年4月1日から施行する。

(道路占用料等に係る経過措置)

- 4 第3条から第6条までの規定（以下この項において「改正規定」という。）による改正後の規則の規定に基づく占用料又は使用料については、施行日以後に占用又は利用の許可を受けたものに係る占用料又は使用料から適用し、施行日前に改正規定による改正前の規則の規定に基づき占用又は利用の許可を受けたものに係る占用料又は使用料については、なお従前の例による。

附 則（平成8年4月1日規則第22号）

(施行期日)

- 1 この規則は、公布の日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則の施行の日前の占用に係る使用料については、なお従前の例による。

附 則（平成9年4月1日規則第21号）抄

(施行期日)

- 1 この規則は、公布の日から施行する。

(道路占用料等に係る経過措置)

- 5 第5条から第8条までの規定による改正後の規則の規定に基づく占用料又は使用料については、施行日以後に占用又は利用の許可を受けたものに係る占用料又は使用料から適用し、施行日前に占用又は利用の許可を受けたものに係る占用料又は使用料については、なお従前の例による。

附 則（平成9年4月1日規則第32号）

- 1 この規則は、公布の日から施行する。

- 2 この規則による改正前の規則の規定による様式は、この規則による改正後の規則の規定による様式にかかわらず、当分の間、なお使用することができる。

附 則（平成12年4月1日規則第16号）抄

(施行期日等)

- 1 この規則は、公布の日から施行する。

- 4 第39条の規定による改正後の高知市都市公園条例施行規則別表の規定は、平成10年4月1日から適用する。

附 則（平成17年10月15日規則第142号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成18年4月1日規則第61号）

(施行期日)

- 1 この規則は、公布の日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則による改正前の高知市都市公園条例施行規則の規定による様式は、この規則による改正後の高知市都市公園条例施行規則の規定による様式にかかわらず、当分の間、なお使用することができる。

附 則（平成22年10月1日規則第96号）

この規則は、平成23年1月1日から施行する。

附 則（平成26年1月1日規則第10号）

（施行期日）

- 1 この規則は、平成26年4月1日から施行する。

（経過措置）

- 2 この規則による改正後の高知市都市公園条例施行規則の規定は、平成26年4月1日以後に使用の許可を受けたものに係る使用料から適用し、同日前に使用の許可を受けたものに係る使用料については、なお従前の例による。

附 則（平成29年4月1日規則第88号）

（施行期日）

- 1 この規則は、公布の日から施行する。

（経過措置）

- 2 この規則による改正前の高知市都市公園条例施行規則の規定による様式は、この規則による改正後の高知市都市公園条例施行規則の規定による様式にかかわらず、当分の間、なお修正して使用することができる。

附 則（令和2年4月1日規則第54号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（令和3年5月7日規則第74号）

この規則は、令和4年4月1日から施行する。

附 則（令和3年12月20日規則第201号）

（施行期日）

- 1 この規則は、公布の日から施行する。

（経過措置）

- 2 この規則による改正前の高知市都市公園条例施行規則の規定による様式は、この規則による改正後の高知市都市公園条例施行規則の規定による様式にかかわらず、当分の間、なお使用することができる。

別表

1 削除

2 公園施設を管理する場合

公園施設の種別及び名称	金額
売店及び休憩所	公営住宅法の一部を改正する法律（平成8年法律第55号）による改正前の公営住宅法（昭和26年法律第193号）第12条第1項及び公営住宅法施行令の一部を改正する政令（平成8年政令第248号）による改正前の公営住宅法施行令（昭和26年政令第240号）第4条により算出した額の範囲内で市長が定める額

3 削除

4 削除

様式第1号（表面）

公園№. 受付 . . . 許可 . . . 変更 . . .			
都市公園使用許可申請書（台帳）			
高知市長 様 . . .		住所氏名	
次のとおり申請します。		記	
1 使用場所		決 裁	
2 使用目的	3 使用面積 m <sup>2</sup>	市長	
4 構 造（施設）	5 使用方法	副市長	
6 使用期間 . . . ～ . . . 日間	7 使用料	部長	
8 使用位置図（裏面を利用してもよい。）		副部長	
		課長	
		課長補佐	
		係長	
		係	

き  
り  
と  
り  
せ  
ん

公園№. 許可 . . .			
公 園 使 用 許 可 証			
様 . . .		高知市長 印	
. . . 申請を次のとおり許可します。		記	
1 使用場所			
2 使用目的			
3 使用面積 m <sup>2</sup>	4 構造（施設）		
5 使用方法			
6 使用期間 日間 . . . ～ . . .	7 使用料		
8 許可条件 (1) 高知市都市公園条例及び同施行規則を厳守しなければならない。 (2) 許可なく使用目的以外の用途に使用してはならない。 (3) 使用物件を第三者に転貸してはならない。 (4) 使用者が第三者に損害を及ぼしたときは、自己の責任において解決しなければならない。 (5) 使用者が本市の施設を破損又は滅失したときは、市長の定める損害額を賠償しなければならない。 (6) 使用期間中であつても本市において公益上その他必要あるときは、この許可を取り消すことがある。 (7) 使用期間経過後は直ちに自己の費用をもつて使用物件を原状に復して返還しなければならない。			

(裏面)

教示

- 1 この処分について不服がある場合は、この処分があつたことを知つた日の翌日から起算して3か月以内に、市長に対して審査請求をすることができます。
- 2 この処分については、上記1の審査請求のほか、この処分があつたことを知つた日の翌日から起算して6か月以内に、市を被告として（訴訟において市を代表する者は市長となります。）、処分の取消しの訴えを提起することができます。なお、上記1の審査請求をした場合には、処分の取消しの訴えは、その審査請求に対する裁決があつたことを知つた日の翌日から起算して6か月以内に提起することができます。
- 3 ただし、上記の期間が経過する前に、この処分（審査請求をした場合には、その審査請求に対する裁決）があつた日の翌日から起算して1年を経過した場合は、審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。なお、正当な理由があるときは、上記の期間やこの処分（審査請求をした場合には、その審査請求に対する裁決）があつた日の翌日から起算して1年を経過した後であっても審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することが認められる場合があります。



様式第2号

公園No.                      受付                      ・                      ・                      訂正	
許 可 事 項 変 更 申 請 書	
高知市長                      様	
住 所	
氏 名	
次のとおり許可事項の変更を申請します。	
記	
1 変更事項	市 長
	副 市 長
	部 長
2 変更理由	
	副 部 長
	課 長
備考	課長補佐
	係 長
	係

様式第3号（表面）

公園№. 受付 . . . 許可 . . . 変更 . . .		
公園施設設置許可申請書（台帳）		
高知市長 様 . . . 住所 . . . 氏名 . . .		
次のとおり申請します。		
記		
1 種類及び数量	6 工事実施方法	決 裁 市 長
2 設置の目的	7 工事期間	副 市 長
3 設置の期間	8 都市公園復旧方法	部 長
4 公園施設の構造	9 使用料	副 部 長
5 管理の方法	10 入場料その他料金取扱物品, 種類, 値段等	課 長
略図		課長補佐
		係 長
		係

き り と り せ ん

公園№.	許可 . . . . . 公園施設設置許可証 様 . . . . . 高知市長 印
申請を次のとおり許可する。 記	
1 種類及び数量	
2 目的	
3 期間	
4 構造	
5 管理方法	
6 工 法	
7 工 期	
8 復旧方法	
9 使用料	
10 条 件	(1) 都市公園法、高知市都市公園条例及び同施行規則を厳守しなければならない。 (2) 許可なく設置目的以外の用途に使用してはならない。 (3) 設置物件を第三者に転貸してはならない。 (4) 設置物件が本市施設を破損又は滅失したときは、市長の定める損害額を賠償しなければならない。 (5) 設置者が第三者に損害を及ぼしたときは、自己の責任において解決しなければならない。 (6) 使用期間中であつても本市において公益上その他必要あるときは、この許可を取り消すことがある。 (7) 設置管理を中止した場合は、直ちに自己の費用をもつて使用物件を原状に復して返還しなければならない。

(裏面)

教示

- 1 この処分について不服がある場合は、この処分があつたことを知つた日の翌日から起算して3か月以内に、市長に対して審査請求をすることが出来ます。
- 2 この処分については、上記1の審査請求のほか、この処分があつたことを知つた日の翌日から起算して6か月以内に、市を被告として（訴訟において市を代表する者は市長となります。）、処分の取消しの訴えを提起することが出来ます。なお、上記1の審査請求をした場合には、処分の取消しの訴えは、その審査請求に対する裁決があつたことを知つた日の翌日から起算して6か月以内に提起することが出来ます。
- 3 ただし、上記の期間が経過する前に、この処分（審査請求をした場合には、その審査請求に対する裁決）があつた日の翌日から起算して1年を経過した場合は、審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。なお、正当な理由があるときは、上記の期間やこの処分（審査請求をした場合には、その審査請求に対する裁決）があつた日の翌日から起算して1年を経過した後であつても審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することが認められる場合があります。

様式第4号（表面）

公園No. 受付 . . . 許可 . . . 変更 . . .		公園No. 許可 . . .	
<div>公園施設管理許可申請書（台帳） 高知市長 様 . . . 住所 . . . 氏名 . . . 次のとおり申請します。 記</div>		<div>公園施設管理許可証 様 . . . 高知市長 . . . 印 . . . 申請を次のとおり許可します。 記</div>	
1 種類及び数量		市長	さ り と り せ ん
2 管理の目的		副市長	
3 管理の期間			
4 管理の方法		部長	
5 使用料		副部长	
6 入場料その他 料金取扱物品 種類、値段等		課長	
備考		課長補佐	
		係長	
		係	
		備考	

(裏面)

教示

- 1 この処分について不服がある場合は、この処分があつたことを知つた日の翌日から起算して3か月以内に、市長に対して審査請求をすることができます。
- 2 この処分については、上記1の審査請求のほか、この処分があつたことを知つた日の翌日から起算して6か月以内に、市を被告として（訴訟において市を代表する者は市長となります。）、処分の取消しの訴えを提起することができます。なお、上記1の審査請求をした場合には、処分の取消しの訴えは、その審査請求に対する裁決があつたことを知つた日の翌日から起算して6か月以内に提起することができます。
- 3 ただし、上記の期間が経過する前に、この処分（審査請求をした場合には、その審査請求に対する裁決）があつた日の翌日から起算して1年を経過した場合は、審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。なお、正当な理由があるときは、上記の期間やこの処分（審査請求をした場合には、その審査請求に対する裁決）があつた日の翌日から起算して1年を経過した後であっても審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することが認められる場合があります。



(裏面)

教示

- 1 この処分について不服がある場合は、この処分があつたことを知つた日の翌日から起算して3か月以内に、市長に対して審査請求をすることができます。
  - 2 この処分については、上記1の審査請求のほか、この処分があつたことを知つた日の翌日から起算して6か月以内に、市を被告として（訴訟公において市を代表する者は市長となります。）、処分の取消しの訴えを提起することができます。なお、上記1の審査請求をした場合には、処分の取消しの訴えは、その審査請求に対する裁決があつたことを知つた日の翌日から起算して6か月以内に提起することができます。
  - 3 ただし、上記の期間が経過する前に、この処分（審査請求をした場合には、その審査請求に対する裁決）があつた日の翌日から起算して1年を経過した場合は、審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することができなくなりま
- す。なお、正当な理由があるときは、上記の期間やこの処分（審査請求をした場合には、その審査請求に対する裁決）があつた日の翌日から起算して1年を経過した後であっても審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することが認められる場合があります。

## 様式第5号の2

[illegible]



様式第5号の3

受領書	
年 月 日	
高知市長 様	
返還を受けた者	
住所	
氏名※	
※ 本人が手書きしない場合は、記名押印してください。	
以下のとおり工作物等（工作物等の売却代金）の返還を受けました。	
返還を受けた日時	
返還を受けた場所	
返還を受けた工作物等	整 理 番 号
	名 称 又 は 種 類
	形 状
	数 量
(返還を受けた金額)	

## 様式第6号

第 号

氏 名



高知市立〇〇都市公園証  
管 理 人

年 月 日

高知市長



(表)

- 1 本証は高知市立〇〇都市公園管理のため巡視する場合は、必ず携帯しなければならない。
- 2 本証は市民の請求があつたときは、いつでもこれを提示しなければならない。
- 3 本証は、他人に貸与又は譲渡してはならない。
- 4 紛失したときは、直ちに取扱責任者に届け出ること。
- 5 本証の有効期間は、発行の日から2年とする。

(裏)

様式第1号

様式第2号

様式第3号

様式第4号

様式第5号

様式第5号の2

様式第5号の3

様式第6号